

産廃いわて

2014-07 平成26年10月2日発行

かわらばん

一般社団法人 岩手県産業廃棄物協会

TEL019-625-2201 FAX019-624-1920

URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>



産廃と環境を考える全国大会

盛岡市で「第13回産業廃棄物と環境を考える全国大会」が開催されます。皆様のご参加で是非盛り上げていただきますようお願いいたします。

日時 11月7日(金) 13:30~17:20

場所 ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング

※ 門協会長をはじめ地元岩手の方々を中心としたパネル討論会「環境再生そして循環型社会への挑戦」などが行われます。



できることからエコアクション

会員の皆様には7~9月に節電等の取組みを行ってもらうこととし、取り組んだ内容を協会事務局に報告していただくことにしていました。

実施した項目に○をつけるだけの簡単なものです。

報告は10月10日(金)までをお願いします。

報告様式は会員の皆様に送っていますが、改めて必要であれば協会事務局に連絡してください。



ステップアップ研修会

この度、新たな事業として産業廃棄物排出企業向けの「ステップアップ研修会」を開催することになりました。関係する皆様にお勧めください。

産業廃棄物のことがよく分からない、県の説明会は受講したけれどもさらに詳しく知りたい、もっと勉強したい、などと感じている産業廃棄物を出す会社の方々を対象に、産業廃棄物に関するルールや実務上役立つコツなどを分かりやすく解説します。

CPDS(継続学習制度)認定講習会になります。

皆様からもPRしていただければありがたいです。

日時 12月2日(火)

13:00~17:00

会場 アイーナ804会議室(盛岡市)

受講料 3,000円



県央支部研修会

8月21日は県央支部が設立してちょうど1周年でしたが、この日に県央支部の「産業廃棄物収集運搬・分別等に関する研修会」が盛岡市で開催されました。

今回は、盛岡市の大坪康宏産業廃棄物対策室長さんを講師に招き、産業廃棄物処理の基本的なルールを解説していただきました。次回からは処理の各論を予定しているとのことでした。終了後の懇親会の方も40名を超える参加で盛り上がりしました。



土壌汚染対策法見直し

環境省は、土壌汚染対策法の見直しに向けた検討に着手することになりました。土壌を敷地外に搬出しない場合の扱い、自然由来の汚染土壌の扱い、地下水が深い場合の測定、汚染水の到達範囲、除去後の地下水モニタリングなどが見直しの検討項目になるようです。



10月は行政書士制度広報月間

行政書士でない者が資格のないまま官公署に提出する書類の作成や手続きの代行を業として行うことは違反行為になりますので注意してください。



県北支部役員改選

県北支部の役員が次のとおり変更になりました。

支部長 兼田忠康

副支部長 長瀬徳彦 藤原秀美

理事 中塚邦佳 對馬博貴 小川剛直 村田英敏
蒲野敦 小川眞 兵澤登志夫

監事 佐藤和男 松島義治

が現れました。今大会が9度目となる「3+8=11 サンパイレブンジュニアサッカー大会」は全国産業廃棄物連合会青年部協議会北海道・東北ブロック協議会の主催で、次代を担う青少年に環境について考え学ぶ場とスポーツを通じて健全な交流を目的に函館市で開催されました。当協会青年部会から毎年積極的に参加し、環境クイズ、環境教育、ゴミ拾い等のスタッフとして運営に携わっています。

年々参加チームが増え、今年は32チームと多数の参加者があり、環境学習とサッカーに一生懸命取り組んでもらいました。



土壌環境基準追加

中央環境審議会土壌・農薬部会土壌環境基準小委員会は9月4日、都内で第2回会合を開き、土壌環境基準値の設定がない1、4-ジオキサン、塩化ビニルモノマーについて審議し、事務局が示した基準値案を了承しました。

新基準値の案は、1、4-ジオキサンが0.05 mg/l、塩化ビニルモノマーが0.002 mg/lです。

今後は土壌汚染対策法に基づく関係基準についても検討され追加される見通しです。



INSリサイクル研究会

INSリサイクル研究会(夏季講演会)が9月6日(土)岩手大学で開催されました。今回は、小型家電リサイクル事業を展開しているニッコー・ファインメック(株)の小型家電・電子機器リサイクル推進室長熊谷裕徳常務さんが講師になり講演が行われました。

同社が取り組んでいるのは、高解像度カラーラインカメラを搭載したセンサーで複数の材質特性を認識し、圧縮させたエアで瞬時に選別することで廃棄物だった金属やプラスチックを有価物に変えるための工夫や技術です。質問が沢山出て皆様関心があるようでした。



事務局便り

【10月の行事予定】

23日～24日 視察研修

30日 ゴルフコンパ

◆編集後記◆

本格的な秋を迎え、これから講習会、研修会などの主要行事を進めてまいります。皆様にタイムリーな情報を提供できるように頑張ります。



スパットマン登場

8月16日(土)～17(日)、函館に今年も、スパットマン(株)スパット北上 千葉社長)とスパ子さん

2014-増2 平成26年10月2日発行

産廃いわてかわらばん増刊号

一般社団法人 岩手県産業廃棄物協会
TEL019-625-2201 FAX019-624-1920
URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>



青年部会視察研修

青年部会では9月5日(金)に視察研修を行いました。今回の対象地区は二戸市、九戸村です。

5月25日(金)に行った盛岡市、花巻市、雫石町の視察に引き続き今年度第二弾の企画になります。

視察先は、部会員企業の処理施設3か所で、それぞれご案内・解説していただきました。

視察の参加者は27名と前回と同じように沢山の参加となりました。

終了後は盛岡市内で意見交換会を開催しましたが、こちらの方は何と視察の参加者より多い31名の参加があり大変盛り上がりました。

盛岡駅西口バスターミナル

9:00 出発



① (株)フクタ 中間処理場(二戸市浄法寺町)

見学 10:30



昼食「京星」(二戸市福岡)

12:00



② (株)エコテックワールド岩手

石膏ボードリサイクル工場(二戸市仁左平)

見学 13:30



③ いわて県北クリーン(株) いわて第2クリーンセンター
(九戸村大字江刺家)

見学 15:00



盛岡駅西口バスターミナル到着

17:30



意見交換会 「カルパナ」2号店(盛岡市中央通)

18:00



No.	会社名	地域	許可の種類	許可の品目
1	(株)フクタ 中間処理場	二戸市	処分: 中間(破碎)	ガラス陶磁器くず/がれき類
2	(株)エコテックワールド岩手 石膏ボードリサイクル工場	二戸市	処分: 中間(破碎・選別・乾燥)	ガラス陶磁器くず
3	いわて県北クリーン(株) いわて第2クリーンセンター	九戸村	処分: 中間(焼却)	汚泥/廃油/廃酸/廃アルカリ/廃プラ/紙くず/木くず/繊維くず /動植物性残さ/動物系固形不要物/ゴムくず/金属くず/ガラス陶磁器くず
			特管処分: 中間(焼却)	廃油(揮)/廃酸(強)/廃アルカリ(強)/感染性/汚泥/廃油/廃酸/廃アルカリ



青年部会に入会しませんか？

入会資格：(一社) 岩手県産業廃棄物協会の会員事業所であること。

年会費：18,000円

■青年部会入会についてのお問い合わせは■

岩手県産業廃棄物協会青年部会 事務局

〒020-0023 盛岡市内丸16-15 内丸ビル5F

TEL019(625)2201

担当：小原、菊池